

2015年8月10日

関係各位

東海テニス協会・ジュニア委員会

東海テニス協会・ジュニア委員会では事業を円滑に推進する為、東海各県協会ジュニア委員会の総意により、現在まで以下について順次取り決めが行われています。

また、これについて問題が生じた場合及び新たな問題が予想される場合は、各県総意の下、見直し及び追加が行われます。

### 東海テニス協会・ジュニア委員会

#### 【今日までの決定事項】

2012年1月1日より東海協会・ジュニア委員会におきまして、ジュニア選手登録制度が始まりました。今後東海協会主催のジュニア大会及び合宿等の事業では、登録をされていない場合参加出来ません。登録は加盟各県それぞれが東海協会へ申請することになります。従って、選手は所属する県のジュニア代表者に登録の申請を行ってください。尚、登録は一度行うことにより、ジュニア最終年齢まで適用されます。

また、登録されていない選手が事業に参加する場合（補欠選手も含む）、申し込みと同時に登録をしてください。

注) 事業に参加されていない選手は登録を行うことは出来ません。

#### 東海テニス協会主催の地域予選大会について

##### 1、毎日・中日ジュニアの東海枠(WC)及び各県の出場枠（割り当て出場数）

◇男女18・16・14歳以下

- ・(毎日シングルス) ドローサイズ 32 東海枠 4 / 各県 7
- ・(毎日ダブルス) ドローサイズ 16 東海枠 0 / 各県 4
- ・(中日シングルス) ドローサイズ 32 東海枠 8 / 各県 6
- ・(中日ダブルス) ドローサイズ 16 東海枠 4 / 各県 3

◇男女12歳以下

- ・(毎日シングルス) ドローサイズ 32 東海枠 0 / 各県 8
- ・(毎日ダブルス) ドローサイズ 16 東海枠 0 / 各県 4
- ・(中日シングルス) ドローサイズ 32 東海枠 4 / 各県 7
- ・(中日ダブルス) ドローサイズ 16 東海枠 0 / 各県 4

※男女14・12歳以下のシングルスは、U14全国選抜ジュニアの地域予選とする。

##### 2、東海小学生の東海枠(WC)及び各県の出場枠（割り当て出場数）

- ・男女共 ドローサイズ 32 東海枠 4 / 各県 7

##### 3、U15全国選抜ジュニア(中牟田杯)の東海枠(WC)及び各県の出場枠（割り当て出場数）

- ・男女共 ドローサイズ 32 東海枠 4 / 各県 7

##### 4、RSK全国選抜ジュニアの東海枠(WC)及び各県の出場枠（割り当て出場数）

- ・男女共 ドローサイズ 16 東海枠 0 / 各県 4

##### 5、全日本ジュニア選抜室内の東海枠(WC)及び各県の出場枠（割り当て出場数）

- ・男女共 ドローサイズ 16 東海枠 0 / 各県 4

## 【東海枠(ワイルドカード)選考基準】

- 東海毎日ジュニア・・・・・・・・・・・・・・・・・・1 1月末日付けランキング
- 東海小学生・・・・・・・・・・・・・・・・・・3月末日付けランキング
- 東海中日ジュニア・・・・・・・・・・・・・・・・・・4月末日付けランキング
- U 1 5 全国選抜ジュニア(中牟田杯)予選・・・東海中日 J r (7月) 付け迄のランキング

※東海小学生の東海枠について、その対象は個人ではなく個人が所属する県とする。  
※ダブルスは、パートナーが0ポイントの場合東海枠の対象にならないが、シードとしては該当する。

地域予選は順位戦を除き、8ゲームまたは3セットマッチで行う。

### 大会組み合わせについて

#### 1、シードについて

- ※各大会共最新ランキングを採用。但し、U 1 5 全国選抜ジュニア(中牟田杯)及びR S K 全国選抜ジュニア予選は東海中日 J r (7月) 付け迄のランキングを採用する。
- ・東海枠を含めポイントランクが同順位の場合、全国大会を始めとする直近の大会結果を優先し順位を決める。全てが同等の場合、同県選手は県内順位で、他県選手間については抽選の上で決定する。
  - ・ダブルスにおいて、片方の選手が0ポイントの組は、ポイントランクが同順位であっても順位は優先されない。

#### 2、ドロー及びシードの置き場所について

- ・1回戦では同県選手の対戦は避ける。
- ・シードの置き場所はJ T Aルールによる。但し5~8順位戦がある場合、5・6シードはそれぞれ反対のブロックに入れ、1回戦での対戦は避ける。
- ・サブシードを設ける。
- ・ドロー作成後にシード選手が欠場した場合について・・・J T A公式トーナメント競技規則(共通)に従う。  
(シード変更した場合、同県選手が1回戦で対戦する場合がある。)

#### 3、順位戦とフィードインコンソレーションについて

- ・順位戦のドローは、大会ドロー通りとする。
- ・フィードインコンソレーションで再戦になる場合、本戦での結果を重視し試合は行なわない。

#### 4、選手の入替えについて

- ※大会申し込み後からドロー会議までの間に出場出来ない選手が生じた場合、同県補欠選手との入れ替えと同時に、欠員となった補欠選手を新たに加えることを認められるが、ドロー作成後は認めない。補欠選手は、ポイントランクにより順位を決めるが、同等の場合は直近大会の結果を優先し、以後は抽選で決める。

#### 5、ダブルスにおける県外選手とのペアについて

- ※ジュニア委員会で東海枠(2組以内)として承認されなければならない。
- ・毎日ジュニアでの採用はないが、中日ジュニアでは東海枠選考時の東海テニス協会ジュニアポイントランク(シングルス・ダブルス)4位以内同士のペアが候補となる。
  - ・原則として東海枠の発表後、新たに東海枠を採用することは出来ない。

6、ドロー作成後、出場出来なくなった（棄権）選手について

※正当な理由がない場合は罰則の対象とし、ジュニア委員会で検討する。

（正当な理由とは、ケガ・病気・家族及び身内等の不幸・突然参加義務が生じた学校行事等）

- ・出場辞退届を所属団体責任者及び保護者の連名で、各県ジュニア代表者を通して東海ジュニア委員長宛に提出する事。

7、毎日・中日の両ジュニア大会は関連している為、同年においては同一の年齢種目に出場しなければならない。但し、14歳・12歳以下については、現在毎日が全国選抜ジュニア地域予選を兼ねている為、その限りではない。

東海ジュニア育成・強化合宿＜JTA伝達講習会＞について

☆男女各8名計16名で行う。（使用コートは屋根付きコート4面以上）

参加者基準 ①各県第一代表1名・開催県第二代表1名 計5名

②東海枠3名・・・①以外で東海ジュニアポイントランク上位2名・推薦1名

③同県で過半数を超えない事。

※12月開催予定。

- ・東海枠・・・10月末日付けランキング
- ・参加対象年齢はJTAの要望に基づくが、開催年によっては独自性も考慮する。
- ・合宿直前に東海枠からの不参加者が出た場合、開催県の選手を参加させる。